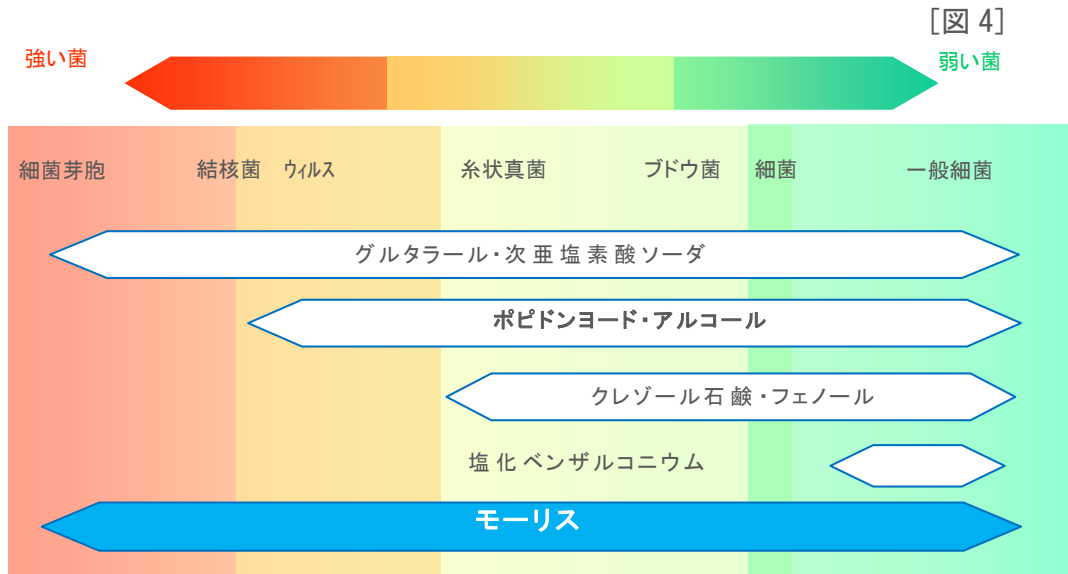


強力な除菌力と即効性であらゆる菌に攻撃

次亜塩素酸は、微生物を構成する有機物をひろく攻撃することによって除菌作用を発揮するため、**多くの微生物に対して有効な除菌消臭水**です。一般に医療関連施設などでは細菌の種類に応じ消毒剤を使い分けており、最も強い菌にはグルタールアルデヒドなどを使用していますが、モーリスはその殺菌効果にも匹敵する除菌効果を持つため菌によって薬剤を使い分ける必要も無く、薬剤コストを下げることが可能です。さらに弱酸性で、除菌消臭後は水に還元されるため、取扱いも簡単でゴム手袋やマスクなどを装着する必要もなく作業の軽減と従業員の安全性確保にもつながります。



【モーリスと類似除菌消臭[漂白]剤の比較】 [図 5]

次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウム 比較		
次亜塩素酸水 (HOCl)		次亜塩素酸ナトリウム (NaOCl)
次亜塩素酸分子 (HOCl)	主な除菌成分	次亜塩素酸イオン (OCI)
弱酸性	液性	強アルカリ性
pH6.0±5	pH	pH8~12
200ppm (0.02%)	塩素濃度 (ppm/%)	10,000~120,000ppm (1%~12%)
雑品	商品カテゴリー	医薬品、医薬部外品
・酸(希塩酸)によりpHを弱酸性に調整	製法	・水で希釈するため、濃度は薄まっても中性 (pH7以下)にはならない。
特 性		
除菌・消臭	効果	除菌・消臭・漂白
可	空間噴霧使用	不可
可	原液使用	不可(要希釈)
可	希釈使用	可
速い	除菌速度★	緩やか
なし(水に還元)	残留性	あり
軽微(水同様)	腐食性	あり
なし(分析機関で検証済み)	毒性	あり
分解除菌後、水に還元	その他	
軽い塩素臭(水に還元されるので分解後は無臭)	臭い	強い塩素臭
・経時成分失活(自然分解する)* ・紫外線に弱いので直射日光を避ける* ・熱の上昇により分解速度が速まる為、避ける* ・同じ所に滴下し続けると退色する可能性がある	注意事項	・経時成分失活(自然分解する)* ・紫外線に弱いので直射日光を避ける* ・熱の上昇により分解速度が速まる為、避ける* ・皮膚刺激性が高いため手荒れを起こす ・微量のトリハロメタンを発生する ・他液と混合すると塩素ガスを発生する
冷暗所	保管	冷暗所

除菌消臭(漂白)を目的とした、同じ次亜塩素酸の2つの溶液であるが、pH値によって全く異なる液性を持つ。

次亜塩素酸水モーリス

- 強力な除菌消臭力
- 手荒れを起こしにくい
- 残留性はなく作用後は水に戻る
- 原液使用可(※空間噴霧除く)
- 取扱い簡単

次亜塩素酸ナトリウム

- 殺菌効果も弱く遅効性
- 化学火傷・手荒れを起こしやすい
- 食品の味、香り、食感を損なう
- ゆすぎに大量の水を使う
- 希釈手間や濃度間違いの危険
- 廃水時に環境への配慮が必要